

進化し続ける合格ノウハウ!

2つの新カリキュラム

新カリキュラム1

新規開講!

はじめて書く

NEW!

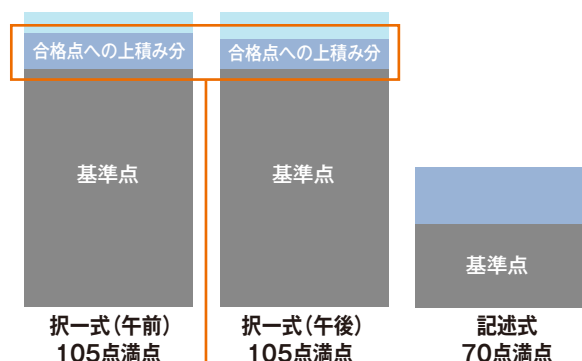
記述式パターンマスター講座

全12回

記述式を得意→得点源に!

「記述式って何を書くの?」「記述式ってどう書くの?」その第一歩が当カリキュラムです。記述式学習の基本は“申請パターン＝雛形”をしっかりと学習することです。そのために当カリキュラムでは講義中に実際に手を動かして雛形を書くことに重点を置き、「視覚」「触覚」「聴覚」などさまざまな感覚を使って、雛形を文字通り“体得”します。従来の「守り」から点を稼ぐ「攻め」へと位置づけが変化しつつある「記述式」。早い段階から取り組むことで得点力アップに繋がっていきます。

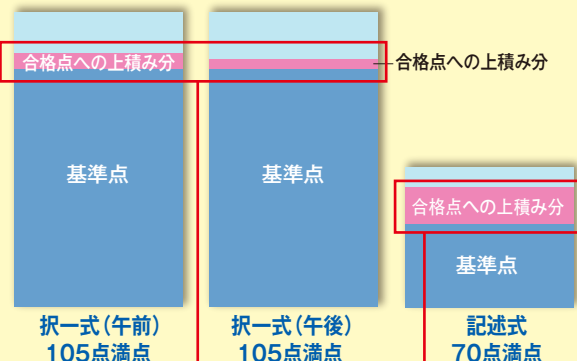
《従来の合格パターン》



択一式でできるだけ得点を稼ぎ、記述式は基準点を超えるくらいの得点パターン(合格パターン)が多かったが、近年の択一式難化や受験生レベルの高止まりにより上積み分を稼ぐことが難しくなってきた。

※「基準点」…合格のために最低限越えなくてはならない点数。「合格点」…合格に必要な点数(総合得点)。

《近年の合格パターン》



択一式で合格点への上積み分が稼げにくくなった分、記述式で点数を稼ぎ、合格点へ到達する。

■ カリキュラム内容

全12回・3時間/回

不動産登記法 7回 商業登記法 5回

■ 実施の流れ(時間は目安)

180分 演習 ⇨ 解説講義

新カリキュラム2

標準装備!

NEW!

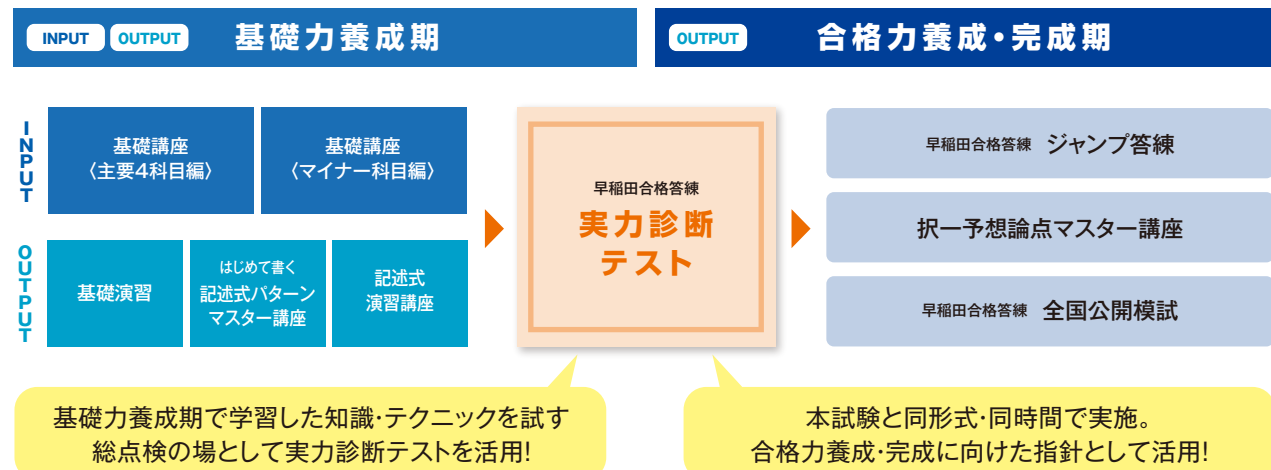
実力診断テスト

全2回

基礎講座の総括&直前期への指針に!

第1回(午前問)、第2回(午後問)をあわせて本試験と同じ出題数・同じ試験時間となる最初の総合問題です。本試験の出題形式に慣れるだけでなく、これまで学習してきた知識・解法を試す絶好の機会となりますので、思う存分実力をぶつけてみてください。成績判定も行いますので本格的な答練となるジャンプ答練の前の段階でご自身の実力を確認し、直前期の学習の足がかりとしてください。

《カリキュラムイメージ》



■ カリキュラム内容

第1回 実体法(午前の部)科目 択一式35問

第2回 手続法(午後の部)科目 択一式35問 + 記述式2問

■ 実施の流れ(時間は目安)

第1回 120分

第2回 180分 ⇨ 別途実施の解説講義を受講